職員の変化を促し職場を活性化させる

○JTリーダー養成研修

今春卒業予定の大学生の就職内定率が昨年10月１日現在で75.2%、一昨年の同時期より4%上昇しています。平成８年の文部科学省の調査開始以降で最高となっており、緩やかな景気回復を背景に企業の積極採用が行われていることがうかがえます。

そのような中、学生が多く参加する本会主催の就職フェアにおいて来場者数が多いブースには共通点があります。それは、若手職員がブースで対応していることや、給与・賞与の処遇に加えて、「キャリアパス・研修体制の充実」を全面に打ち出していることです。

このことから、学生が就職活動に際し「自分の職業人生をどう考えていくか」「自分はこの職場でどのように育ててもらえるのか」という自身の将来像を描く視点を重視していると思われます。

今回は京都府内における人材育成の取り組みの一環として、本会の○ＪＴリーダー養成研修を紹介します。

○JTリーダー養成研修の特徴

本研修は、過去10年以上継続している研修であり、毎年定員を上回る応募があるニーズの高い研修です。

研修内容の一番の特徴は、受講者が各事業所で実際に○ＪＴを実践し、全３回の研修内で実践報告を行うことです。この報告の場は受講者にとって振り返りの場となり、後輩指導にあたる活力となっています。また、初回と最終回には受講者の上司も同席し、「組織として」○ＪＴをどのように進めていくかを考えるきっかけとしています。

研修受講者からの意見

研修受講者からは、「今回初めて○ＪＴに取り組んだ。職場内での○ＪＴに取り組むことが自身への意識付けになった」「事業所の中で○ＪＴを共通理解にすることにまず苦労した。取り組んでみると自身が考えていた課題とは別の課題が見え、新たな発見だった」「これまで先輩から○ＪＴを受ける側だったが、今回自分が○ＪＴを実践してみて役職の自覚が芽生えた」等の声をいただいています。各事業所で○ＪＴ実践を進める中で気づきがあり、「まずは自分自身から変わらなければ」という自己変革のきっかけとなっていることがうかがえます。

人を育てることで組織が育つ

講師　津田耕一教授のコメント

研修講師である津田耕一教授（関西福祉科学大学）は「福祉人材育成」等を専門分野とされています。そして、福祉現場で働く職員の専門性を高め、質の高い福祉サービスを提供できる職員育成に携わるとともに、福祉現場職員の研修のあるべき姿を模索されています。津田教授は「現在は、以前のように新人に具体的な業務を伝達していく形から、職員が自ら考え応用できるような促しを与えることが求められるようになってきた。○ＪＴを実践してみることでリーダー（受講者）自身が成長する。その成長した姿をみて後輩が育つ。人を育てることで組織全体が向上する好循環のプロセスが生まれている」と述べられています。

津田 耕一 教授
関西福祉科学大学

アフターアンケートから見えること

受講後のアフターアンケートからは、「職員に対して積極的に自分から声をかけ、意見をしっかり聞きながらリーダーシップを発揮できるようになった」「人材育成の意識が高まっている。コミュニケーションを工夫したり、今までと違った関わり方に挑戦できている」「ひとりで抱え込まずほかの職員と相談できるようになり、肩の力が少し抜けたように思う」などの意見があり、研修受講により約９割の受講者になんらかの変化をもたらしたことが分かります。

併せて、その受講者の変化が周囲にも良い影響を与え職場全体の環境改善にもつながったとの意見もあります。

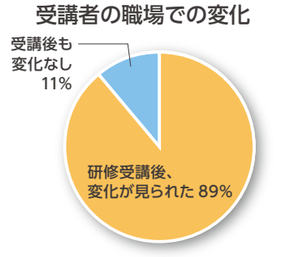
このような良い連鎖が起きている事業所はそれを強み・魅力として捉え、対外的にアピールすることが可能です。つまり、「人材育成＝人財育成」であり、職員が活き活きと仕事ができることがこの職場で働いてみたいと思わせる原動力になっていくと考えます。

府社協の取り組み

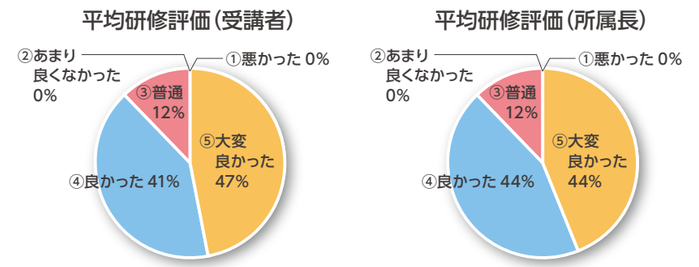
苦情やトラブルが多い、離職率が高いなどの課題が多い事業所では、職員が孤立している状況にあり、○ＪＴ体制が希薄だという共通点があると言われています。そのため対人援助を基本とする福祉職場において、職場単位での○ＪＴリーダーの養成は必要不可欠です。

福祉を志す人材が選んだ職場で働き続けられるよう事業所の努力と合わせ、本会としても引き続き研修事業を通じて京都府内の人材確保・育成・定着を一体的に進めていきます。

アフターアンケートから見る受講後の変化



過去５年間のアンケート評価（５段階）



就活スタートアップフェア

～業界研究×就活準備～

- オープニングは元「アルマーニ」トップセールスマンから福祉業界へと転身した馬場拓也氏の講演「福祉職は社会をつくるクリエイター」
- 業界代表法人のプレゼン「地域と福祉の魅力」をわかりやすくリアルに語る
- 認知症VR・介護ロボットの体験からメーク・写真等の就活準備まで

福祉に関心のある全ての学生、一般求職者、法人の人事担当者等、気軽にご参加ください。

日　時　**2月6日(火)**
12:00～16:00
(開場11:30～)

会　場　**メルパルク京都５階**
JR京都駅（烏丸中央口）から東へ約１分